※令和４年度以降入学生用

学校番号	3018

令和５年度　福祉科

教科	福祉	科目	コミュニケーション技術	単位数	１単位	年次	１年次
使用教科書	「コミュニケーション技術」　（実教出版）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

対人援助で必要なコミュニケーションに関する基礎的な知識や技術を学び､施設実習やボランティア活動を通じて実践力を高めていきます。１年生では、介護が必要な人の気持ちになって信頼関係の構築をめざしたコミュニケーションについて考え､介護福祉士として必要な職業観の基礎を育みます。

①相手（利用者）の気持ちを理解するためのコミュニケーション方法について、興味や関心を持って授業に取り組み、グループワークや発表など、積極的に参加しましょう。

②国家資格である介護福祉士の受験資格を取得するために必要な科目です。

２　学習の到達目標

福祉の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、対人援助や福祉実践の場での人間関係の構築に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目標とします。

①対人援助について体系的・系統的に知識を理解するとともに、関連する技術を身に付けます。

②対人援助の展開に関する課題を発見し,職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養います。

③健全で持続的な社会の構築をめざして自ら学び､適切な対人援助に主体的かつ協働的に取り組む態度を養います。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	対人援助について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。	対人援助の展開に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を身に付けている。	健全で持続的な社会の構築をめざして自ら学び、適切な対人援助に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	第1編　介護におけるコミュニケーション	第1編　介護におけるコミュニケーション 第1章　コミュニケーションの意義と役割 1　人間の理解と人間関係 2　コミュニケーションとは	a:介護従事者として人間関係の形成に必要なコミュニケーションの意味と役割について理解している。 b:コミュニケーションにおいて、自分の動作や行動が相手に与える影響について思考を深め、よりよい関わり方について表現することができる。 c:介護現場におけるコミュニケーションについて興味や関心をもち、主体的に利用者とコミュニケーションを図ることができる態度を身に付けている。	定期考査	定期考査 ワークシート 学習状況の観察	ワークシート 学習状況の観察 提出ノート
		第2章　コミュニケーションの基本技術 1　言語的コミュニケーションと非言語的コミュニケーション 2　受容と共感	a:言語的コミュニケーションと非言語的コミュニケーションの特徴について、理解しているとともに、活用できる技術を身に付けている。 b:言語的コミュニケーションと非言語的コミュニケーションの違いについて思考を深め、介護従事者として利用者に応じた効果的なコミュニケーション方法について表現することができる。 c:介護現場におけるコミュニケーションについて興味や関心をもち、主体的に利用者と信頼関係を育むことができるための基本的な態度（傾聴、受容、共感的理解）を身に付けている。	定期考査	定期考査 ワークシート 学習状況の観察	ワークシート 学習状況の観察 提出ノート

※令和４年度以降入学生用

2学期	第1編　介護におけるコミュニケーション	第2章　コミュニケーションの基本技術 3　対人援助におけるコミュニケーションの実際 (1)信頼関係を得るための基本技術 (2)相互通行の対話を進展させる技術 (3)コミュニケーションの振り返り	a:信頼関係を深めるためのコミュニケーションの基本技術（ペース合わせ、ミラーリング、うなずき、相づち）や感情の個別性について理解している。 b:７月の施設実習での経験を活かして思考を深め、利用者の気持ちになって対人援助におけるよりよいコミュニケーションについて表現することができる。 c:７月の施設実習での利用者とのコミュニケーション方法を振り返り、１２月の実習に向けてよりよいコミュニケーション方法について主体的に取り組む態度を身に付けている。	定期考査	定期考査 ワークシート 学習状況の観察 ロールプレイ	ワークシート 学習状況の観察 ロールプレイ 提出ノート
3学期	第1編　介護におけるコミュニケーション	第3章　援助の技法とコミュニケーション 1　個別援助としてのコミュニケーション 2　集団援助としてのコミュニケーション	a:個別的な援助、集団への援助について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。 b:個別的な援助・集団への援助について、援助者の行動規範の原則を踏まえて、よりよいコミュニケーション方法について考察することができる。 c:個別的な援助・集団への援助について関心をもち、よりよい対人援助に向けて、主体的に取り組む態度を身に付けている。	定期考査	定期考査 ワークシート 学習状況の観察	ワークシート 学習状況の観察 提出ノート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度